

IT経営百選応募記入シート(1/2)

. 会社概要

1. 会社の名称	株式会社 アドホック
2. 本社所在地	名古屋市千種区池下 1-11-21
3. 電話番号	052-764-2652
4. URL	http://www.adhoc.co.jp/
5. 設立年月日	昭和57年11月29日
6. 資本金	50百万円
7. 上場の有無(店頭/2部)	無し
8. 業種・業態	デジタルコンテンツ制作・マルチメディアシステム構築
9. 代表者名(年齢)	藤井則次 (50)
10. CSO(情報戦略責任者)・CIO名(年齢、役職)	渋谷敏治 (40) 取締役 制作技術部長
11. 直近の売上高(億円、年)	3.4億円
その1年前の売上高(億円)	2.8億円
その2年前の売上高(億円)	3.0億円
12. 直近の経常利益額(百万円、年)	8.9百万円
その1年前の経常利益額(百万円)	3.3百万円
その2年前の経常利益額(百万円)	2.1百万円
13. 現在の従業員数(うち社員数、年)	33名 (23名)
その1年前の従業員数(うち社員数)	27名 (23名)
その2年前の従業員数(うち社員数)	29名 (23名)
14. IT部門の有無(名称)	制作技術部
15. IT部門の責任者名(年齢、役職)	渋谷敏治 (40) 取締役 制作技術部長
16. IT部門の人数(うち社員数)	4名 (4名)
17. 直近のIT関連の年間費用(人件費も含む、百万円、年)	17.3百万円
その1年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	16.0百万円
その2年前のIT関連の年間費用(人件費含む、百万円)	15.百万円

IT経営百選応募記入シート(2/2)

18. 事業・商品・サービス内容	デジタルコンテンツの制作とマルチメディアシステムの開発をしている。
19. ビジネスの特徴	
強み	<p>必要な情報を選択できる「インタラクティブ機能」、広がる情報をリアルタイムに伝える「通信機能」、深い理解を可能にする「表現機能」、これら全てを実現する高度なデジタル技術を持つ。</p> <p>ブロードバンド通信により、デジタルコンテンツの受注から制作・納品までを一貫して行う”e-CREATION(平成15年中小商業ビジネスモデル支援事業)”事業を実現し、プライダルマーケットを中心に展開している。</p> <p>屋外での情報展示を可能にする”領域型展示ビジュアルシステム”の研究開発(東京大学先端技術研究所 廣瀬研究室)に参加し、”双眼鏡型VR情報システム(平成15・16年度地域新生コンソーシアム研究開発事業)”により独自の複合現実(Mixed Reality)技術の開発に取り組んでいる。</p> <p>受注から制作、納品、請求までの業務の流れが、イントラネット上の独自の「原価管理システム」で社員全員によって管理・運営されており、適正価格の設定と適正利益の確保を可能にしている。</p> <p>年4回の査定委員会において社員の業績を評価し、次の4半期の報酬を決定するユニークな成果報酬制度を構築しており、適正な評価と適正な給与支給を実現している。</p> <p>アルバイトや社員の予備軍として、シフト勤務体制の”サポートチーム”を組織し、非クリエイティブな作業を行う中から優れた人材の発掘と育成を行っている。</p> <p>クリエイティブワークに携わる全ての社員が”デジタルコンテンツクリエイター資格((財)デジタルコンテンツ協会)”取得者であり、高い専門知識を有する。</p> <p>イントラネットによる業務管理システムが完備し、社員間の連絡や一斉告知の利用はもちろん、出退勤や行動予定が公開されているので、担当者が不在の場合でもクライアントの電話に的確な応答ができる。</p> <p>社員により”月間アドホック通信”が作成され、クライアントに毎月配布される。メルマガとして配信もしており、社員の活動や事業成果を積極的に公開している。</p>

<p>付加価値</p>	<p>”CG制作”と”映像制作”と”コンピュータプログラミング”・”デジタルコンテンツ制作やマルチメディアシステム構築に必要な全ての機能を有する稀に見る組織であり、クライアントの制作意図に的確に応えることができる。</p> <p>複合現実の専門的知識と開発技術を有し、その応用提案は、他に類を見ない独自性を持つものである。</p> <p>標準明細金額を記載した詳細見積書のテンプレートをイントラ上で共有しており、社員の誰でもがクライアントの納得できる金額の見積もりを作成できると同時に適正利益を確保することができる。</p> <p>ブライダルマーケットを対象とした”e-CREATION”事業を中心として、年中無休の営業体制を確立しつつある。</p> <p>導入したシステムのリモート監視サービスを行っており、クライアントとの厚い信頼関係を継続できる。</p> <p>インターネットサーバーや通信系のサービスに異常が発生した場合には、自動的に担当エンジニアのケイタイにメール告知がされ、速やかな対処が可能となっている。</p>
<p>こだわり</p>	<p>教育上不適切であったり、社会常識を逸脱したり、モラルに反するコンテンツの制作やシステムの構築は行わない。</p> <p>下請け意識を期待する業者からは請け負わない、あくまでパートナーとしての相互協力を期待する。</p> <p>「インタラクティブ機能」「通信機能」「表現機能」の技術と感性を高め、完成度の高い作品を創造する。</p>
<p>独自性</p>	<p>デジタルコンテンツおよびマルチメディアシステムを一貫して開発する機構を持ち、短期間で完成度の高い作品を提供できる。</p> <p>クライアントとの親密な意思疎通をブロードバンド通信で実現する”e-CREATION”事業は、物理的な距離を意識する必要の無い取引を可能にしている。</p> <p>”領域型展示ビジュアルシステム”は、”複合現実”を実験から実用へとステップアップできる概念であり、製品としての開発の可能性を探っている。</p> <p>”月間アドホック通信”により、社内の活動をオープンにし、技術やノウハウをクライアントと共有し、ビジネスアイデアを提供し続けている。</p>

自己評価表

会社名

株式会社 アドホック

1 ビジネス戦略・経営改革の視点	評価を行なうに当たっての具体的事実
業績の好調さ(20点満点)	創業以来22年連続黒字決算、100%現金支払いの健全経営、愛知県創造法の認定(9工振第21-22号)、新規事業法の認定(第135号)
ビジネスモデル(20点満点)	"e-CREATION事業"の推進、"領域型展示ビジュアルシステム"の研究開発、"双眼鏡型VR情報システム"の研究開発、"プランウェア"事業の推進、"シンプルサーチ(IPA委託開発)"アプリの開発、"ときを忘れるペーパークラウド(MMCAコンテンツ環境整備事業)"の開発
経営の自立化(20点満点)	全国50社の継続的クライアント、独自技術の研究・開発、カナダ映画制作庁と業務提携
経営のオープン化(20点満点)	全ての請負業務が常に公表、3ヶ月遡る個人成績の公表、3ヶ月毎の報酬査定
満足度経営(20点満点)	注意を要する顧客の声をイントラで公開、テストサーバーによる制作途中の確認が可能、査定評価表による業務に対する姿勢の教育
小計(100点満点)	
2 IT高度活用の視点	
コミュニケーション(20点満点)	社内イントラネットの完備とオリジナル統合ソフトの活用、"月間アドホック通信"の発行、原価管理プログラムを中心とした受注件名管理
営業・マーケティングの改革(20点満点)	クライアントシステムのリモート監視、月間アドホックの発刊とメルマガ
プロセスの高度化・連携(20点満点)	"e-CREATION事業"によるブロードバンド通信、受注から納品・請求書発行までの一連管理
人材・ノウハウの高度活用・高度な経営管理への活用(20点満点)	サポートチーム(正社員・正アルバイト予備軍)の組織、イントラ上での推進中の業務公開、査定評価による成果報酬制度
情報セキュリティ対策(20点満点)	社内全端末にウイルス対策、データバックアップと資料保存、サーバーにはファイアーウォール、サーバー管理者の配備、休祭日のサーバー管理者の交替出勤
小計(100点満点)	
合計(200点満点)	

採点基準

20点～16点	世界・日本に誇れるレベルの成果
15点～11点	他社が参考とする成果が出ている
10点～6点	十分に実践しており、一息ついた
5点～1点	着手しているが、まだまだこれから
0点	全く実践していない